

「凍結・融解」による舗装損傷の対策(案)

冬期の舗装損傷メカニズムへの対応方針(案)

冬期の舗装損傷メカニズム

- ・ 地球温暖化により、降雨や融雪等による舗装への水の浸入量が増加
- ・ 浸入した水が路盤上部で滞留
- ・ ゼロクロッシングにより、滞留した水が凍結・融解し、舗装が損傷

対応方針 (案)

損傷箇所の補修にあたっては、再度災害防止となるよう対策を講じる必要

【基本的な対策】

- ・ 損傷箇所の打換え
- ・ 路盤への水の浸入抑制

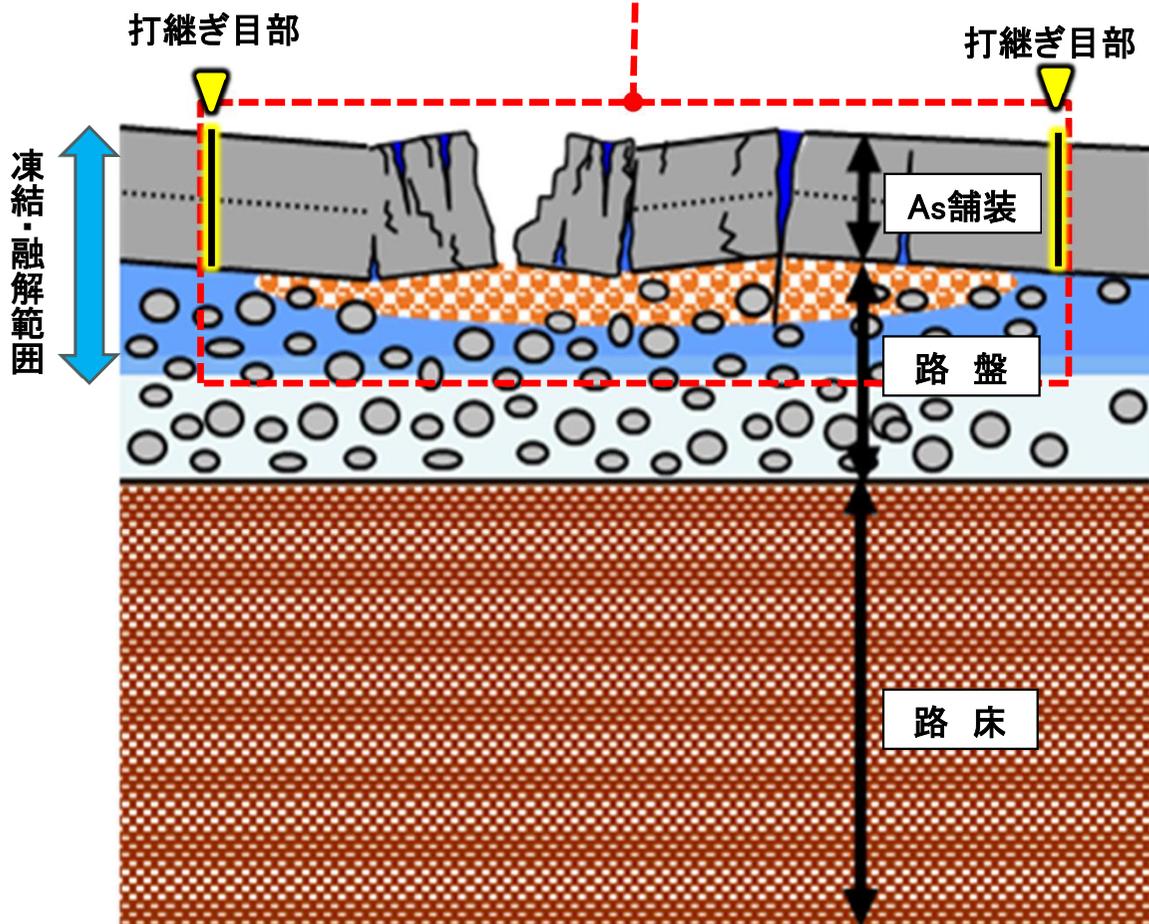
【更なる対策の検討】

- ・ 路盤に水を滞水させない路盤構造の検討

舗装修繕時の基本的対策と配慮事項

【基本的な対策】

- ・ 損傷範囲の打換え
- ・ 路盤への水の浸入抑制



【更なる対策の検討】

- ・ 路盤に水を滞水させない路盤構造の検討

■ 打換え時の留意事項

As舗装

- As混合物の選定
 - ⇒ ひび割れしにくい混合物
 - ⇒ 水密性の高い混合物
- As舗装が1層の場合
 - ⇒ 1層(基層)追加
- 打継ぎ目部の処理
 - ⇒ As注入
 - ⇒ シール工など

路盤

- 路盤材料の選定
 - ⇒ 切込碎石
 - 安定処理路盤材など
- 路盤が1層の場合
 - ⇒ 1層(上層路盤)追加